

平成30年度卒業時アンケート分析

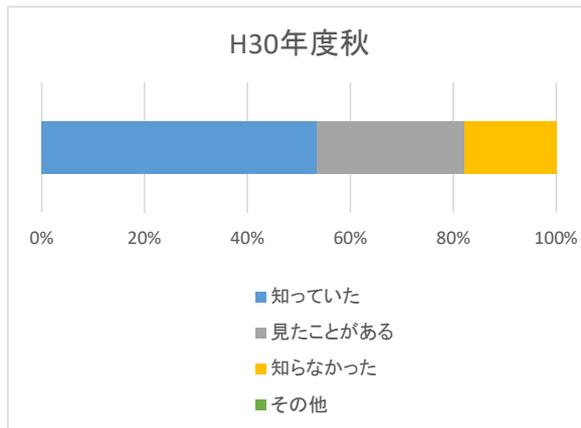
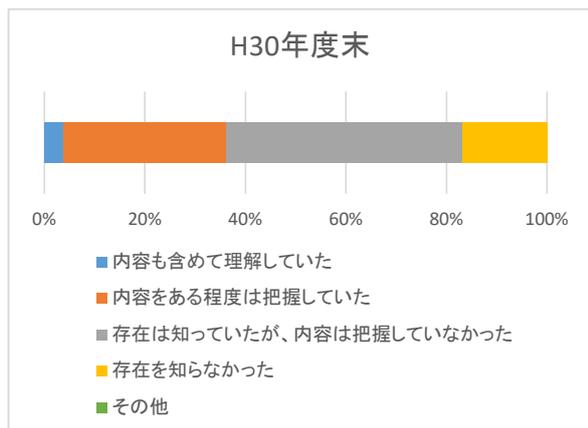
平成30年度秋季卒業生：33名

平成30年度末卒業生：83名

岩手医科大学薬学部のディプロマ・ポリシーを知っていましたか？

平成30年度末卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	3
内容をある程度は把握していた	25
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	36
存在を知らなかった	13
その他	0
合計	77

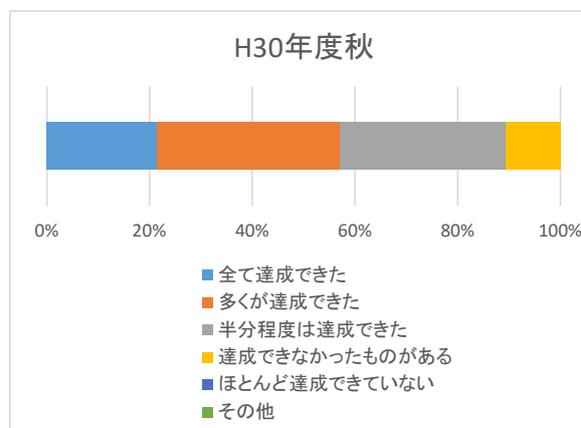
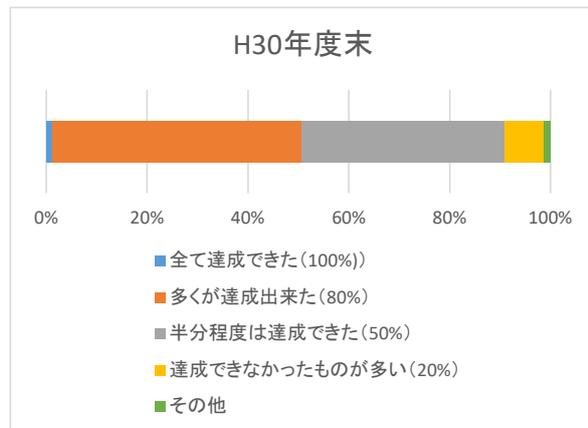
平成30年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
知っていた	15
見たことがある	8
知らなかった	5
その他	0
合計	28



卒業時の今、自分はディプロマ・ポリシーが達成できていると思いますか？

平成30年度末卒業生	
回答項目	回答数
全て達成できた (100%)	1
多くが達成出来た (80%)	38
半分程度は達成できた (50%)	31
達成できなかったものが多い (20%)	6
その他	1
合計	77

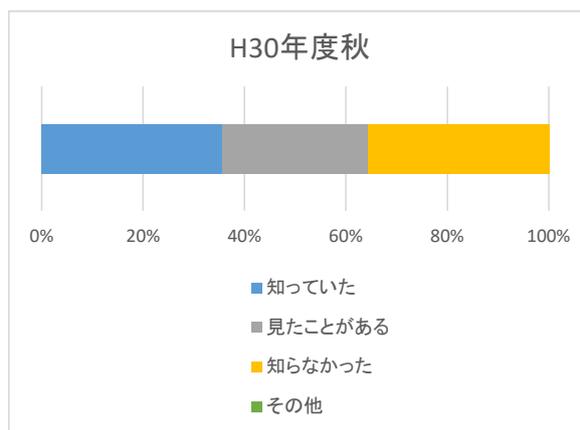
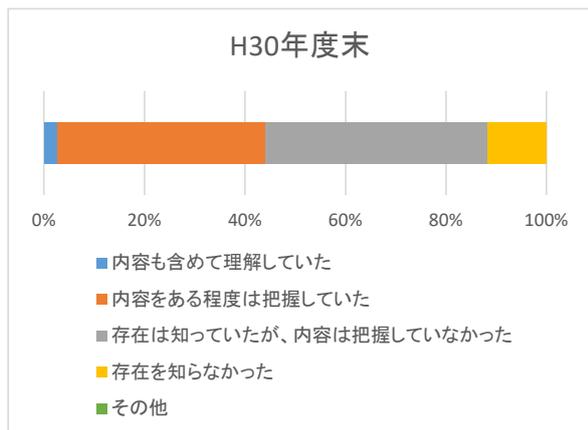
平成30年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
全て達成できた	6
多くが達成できた	10
半分程度は達成できた	9
達成できなかったものがある	3
ほとんど達成できていない	0
その他	0
合計	28



岩手医科大学薬学部のカリキュラム・ポリシーを知っていましたか？

平成30年度末卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	2
内容をある程度は把握していた	32
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	34
存在を知らなかった	9
その他	0
合計	77

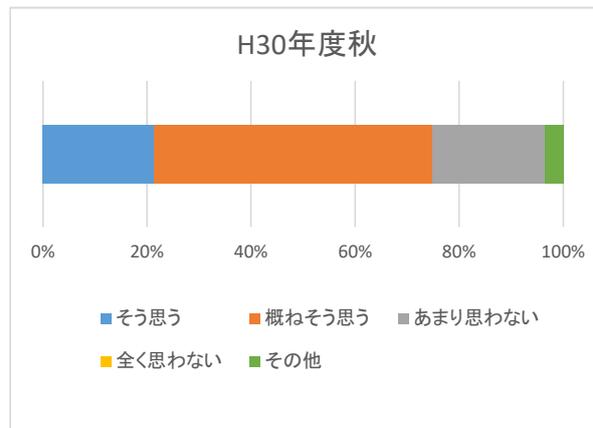
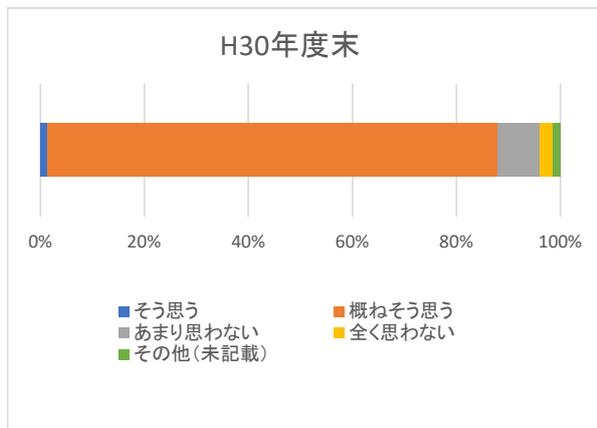
平成30年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
知っていた	10
見たことがある	8
知らなかった	10
その他	0
合計	28



本学の教育は、カリキュラム・ポリシーに沿って行われていたと思いますか？

平成30年度末卒業生	
回答項目	回答数
そう思う	3
概ねそう思う	65
あまり思わない	6
全く思わない	2
その他(未記載)	1
合計	77

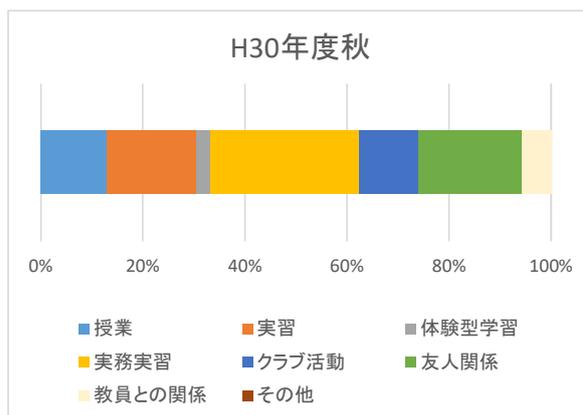
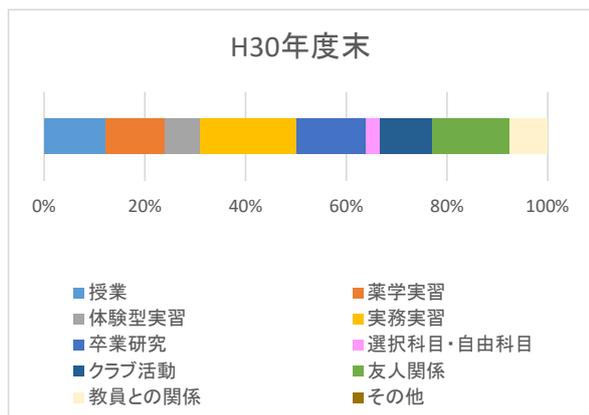
平成30年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
そう思う	6
概ねそう思う	15
あまり思わない	6
全く思わない	0
その他	1
合計	28



大学での教育で自身が大きく成長したと感じた取組はどれですか？（複数回答可）

平成30年度末卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
授業	26	選択科目・自由科目	6
薬学実習	25	クラブ活動	22
体験型実習	15	友人関係	33
実務実習	41	教員との関係	16
卒業研究	29	その他	0
		合計	213

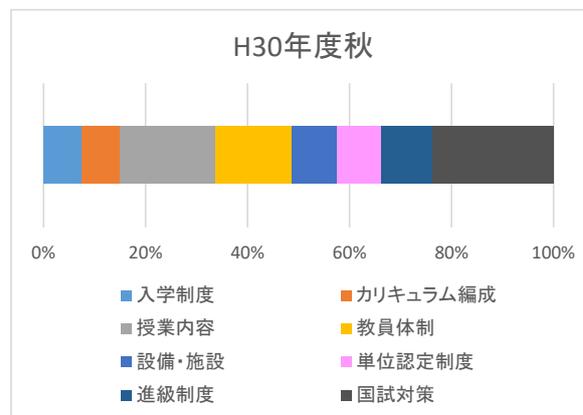
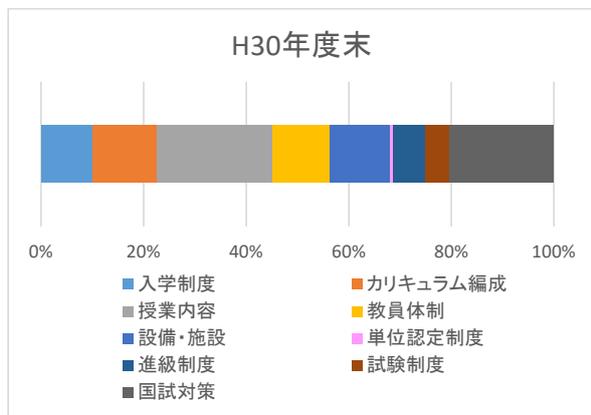
平成30年度秋季卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
授業	9	クラブ活動	8
実習	12	友人関係	14
体験型学習	2	教員との関係	4
実務実習	20	その他	0
		合計	69



あなたが本学の教育に関わることで改善が強く必要と考えていることはどれですか？（複数回答可）

平成30年度末卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
入学制度	13	単位認定制度	1
カリキュラム編成	16	進級制度	8
授業内容	29	試験制度	6
教員体制	14	国試対策	26
設備・施設	15	合計	128

平成30年度秋季卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
入学制度	6	設備・施設	7
カリキュラム編成	6	単位認定制度	7
授業内容	15	進級制度	8
教員体制	12	国試対策	19
		合計	80



卒業時アンケートに対するコメントについて

薬学部 教務委員長
奈良場 博昭

本アンケートは、平成 30 年度に、薬学部教科課程部会において実施案が検討され、教務委員会および教授会の審議・承認により実施されたものである。また、経年変化等を解析するほどのデータがないが、教務委員長としてのコメントを記載する。

岩手医科大学薬学部のディプロマ・ポリシーを知っていましたか？

年度末卒業生と秋卒業生では回答項目が異なるが、ディプロマ・ポリシーを内容も含めて理解している学生は少なく、「知っていた」か、或いは「見たことがある」程度が大勢を占めると考えられる。現在の薬学部のディプロマ・ポリシーは、平成 25 年度に作成に関する準備を始め、平成 26 年度に決定し、平成 27 年度のシラバスより掲載している。また、平成 27 年度以降は、各年度初めの学年ガイダンスにより学生に説明している。平成 27 年度は、平成 30 年の年度末に卒業した学生の多くが 3 年次に、秋卒業生の多くが 2 年次に在学していたと思われ、ディプロマ・ポリシーの存在は認識されるが、その内容を理解するまでには至っていないと考えられる。このため、内容を学生が考えて理解するような教育プログラムが必要と考えられ、今後の検討を考える必要がある。

卒業時の今、自分はディプロマ・ポリシーが達成できていると思いますか？

年度末卒業生及び秋卒業生ともに、「達成できたが」半数程度、「半分程度達成できた」が 9 割ほどとなり、卒業時の自らの達成度合いを、自覚して、ある程度は前向きに判断していると思われる。秋卒業生の 2 割が「全て達成できた」としており、年度末卒業生ではこの回答がほとんどいない点が大きくなる。理由は不明であるが、秋卒業生のアンケート集計は、この年は秋期卒業式の当日の式直前に実施しており、多くが晴れやかな気持ちの高揚があり、それが影響しているとも思われる（教務委員長の私見として）。

岩手医科大学薬学部のカリキュラム・ポリシーを知っていましたか？

年度末卒業生及び秋卒業生ともに、多くが「知っていたか見たことがある」程度と思われる。秋卒業生には回答選択肢がないが、内容も含めて理解していた学生は少ないと思われる。昨今、カリキュラム編成等に学生自らが関わることが求められており、本学部では、学生のグループディスカッションという形式で、学生の意見聴取を行い、カリキュラムに反映させる取り組みを平成 29 年度より実施している。このような取り組みの際に、カリキュラム・ポリシーに関する説明を行い、現在の教科課程編成がどの様に構築されているかを学生に理解してもらう取り組みも必要と考えられる。

本学の教育は、カリキュラム・ポリシーに沿って行われていたと思いますか？

年度末卒業生及び秋卒業生ともに、多くが「概ねそう思う」となっており、本学部の全ての教育課程を修了した学生からの意見として、本学部のカリキュラムが編成方針に沿って行われていると考えて良い様に思われる。秋卒業生の2割が「そう思う」に回答しており、年度末卒業生ではこの回答はほとんどいない。これも前述のアンケート聴取の場面設定の可能性もあるが、理由は不明である。

大学での教育で自身が大きく成長したと感じた取組はどれですか？（複数回答可）

年度末卒業生及び秋卒業生ともに、最多の選択となっているのが「実務実習」であり、これは薬剤師としての臨床実習が充実したものになっていることを示していると考えられる。また、その次に多いのは友人関係であり、大学生活での自身の成長に友人関係が大きく寄与しているということは、教育的な意味でも意義深いと考えられる。一方、教員との関係や授業といった、大学教育の中心となる部分での選択者が少なく、個人差も大きいと思われるが、具体的な意見の解析が必要と考えられる。

あなたが本学の教育に関わることで改善が強く必要と考えていることはどれですか？（複数回答可）

年度末卒業生及び秋卒業生ともに、多い回答が「授業内容」や「国試対策」となっている。薬学部の6年間の学びの中心となる事項であるが、直後に国家試験の受験を控えている学生が回答しているという事情も鑑みる必要があると思われる。これに関しても、具体的な意見の解析が必要と考えられる。

【総評】

設問数を制限しているアンケートであり、情報量としては多くはないが、卒業時、つまり大学教育を修了する時点での学生の意見ということから、その内容は重要と考えられる。学位授与や課程編成の方針に関する学生の理解度に関しても改善が必要と考えられる。また、今回のアンケートは完全に無記名としており、解析時に個人的背景を加味することが出来ない。回答者に対する守秘の取り決めは必要であるが、より詳細な分析のためには、個人データの記載も検討すべきと思われる。また、今後、経年変化に関してもデータを蓄積して、解析していく予定である。